

MINI-SED

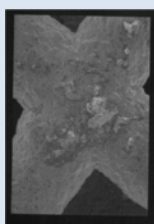
走査電子顕微鏡の検出器

既存の装置への機能追加として使用できます
カスタマイズも対応できます



小型二次電子検出器MINI-SEDはシンチレータタイプの検出器で、反射電子、二次電子を捕獲し増幅して電気信号として出力します。主に走査電子顕微鏡の検出器として使用されています。

特徴



加速電圧=2000V
LVSEM像(試料:Cu 400mesh)

- ・pAから μ Aまで広い電流検出
- ・最高応答速度5MHz
- ・超高真空対応
(ベーキング温度 $<150^{\circ}\text{C}$)
- ・取付フランジCF70

仕様

変換方式	シンチレータ	
適応範囲	二次電子	1 pA \sim 1 μ A
	応答周波数	5 MHz/ -3 dB
最大増幅率	*光電子増倍管ゲイン 2 $\times 10^6$	
入力	プリアンプ電源電圧	DC \pm 8 V/30 mA
	光電子増倍管電圧	0 \sim -1.0 kV/300 μ A
	シンチレータ電圧	0 \sim +8 kV/10 μ A
出力	出力電圧	0 \sim 1 V _{p-p}
	出力インピーダンス	75 Ω
対応環境	真空度	1 $\times 10^{-2}$ Pa以上
	最大ベーキング温度	150 $^{\circ}\text{C}$ 以下(プリアンプ部分は除く)
取付形式	CF70フランジ(内径 ϕ 40以上)	
構成	シンチレータ	
	ライトガイド	
	光電子増倍管	
	プリアンプ	

特殊仕様の対応例



CF114
シャッター付

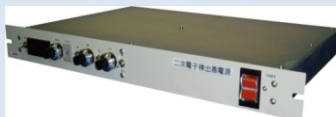


CF70
先端長 50mm



CF70
先端系 ϕ 10mm

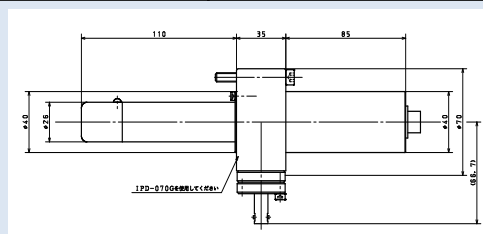
電源



二次電子検出器用電源も販売しています。

機能	Brightness, Contrast, Filter
入出力	プリアンプ電源電圧、プリアンプ入力、光電子増倍管電圧、シンチレータ電圧、出力電圧

寸法



*フランジ面から先端までの長さは、50, 110, 150mmの三種類が選べます。それ以外の寸法についてはご相談ください。

*仕様・外観は予告なく変更することがあります。